

次世代ミーティング(岸本公民館) 意見記録

開催日時	令和7年8月24日(日)	10時～11時30分	開催場所	岸本公民館
参加者	伯耆町	6名		
	住民	7名		
概要	・町制20周年記念映像の視聴・町長から町政提案説明・意見交換			

(参加者意見及び町側回答)

No	参加者意見	町側回答等
地域 活性化	今住んでいる地域は田舎の良さである「顔の見える地域住民の関係性」があり、地域行事や助け合いがあり、とても安心感がある。	人口が減ると空き家などいろんな課題が出てくると認識している。 ふるさと納税や体験プログラムなどで財源を確保し、地域の魅力を高める提案も重要ではないかと考えている。
	このミーティングは、町長や役場の方、地域住民の方と色々な意見交換ができてとてもよい。 もっと、カジュアル、ラフな会議など、意見交換ができる場所があればもっとよいと思う。他集落などの状況を聞きたい。	伯耆町だけではなく、圏域でも情報発信をする必要があると考えている。 この地域にもとても良いものがあるが、住んでいる人が意識していない部分もある。今後情報発信につなげていく必要がある。
	人口減少は止められない面があるが、「関係人口」を増やし、町の良さを発信していくことで、ポジティブな方向に持っていきけるのではないか。	
	服作りを通して地元の魅力を発信していきたい。この地域にも貴重な資源がたくさん埋まっている。これを生かして商品開発や価値向上の可能性があると知っている。 県外や海外にも販路拡大し、ブランド化ができると思う。 ふるさと納税の返礼品化もできる可能性もある。	ふるさと納税の返礼品についても検討を進めているので、協力をお願いしたい。
教育	地元で育つ子どもたちが地域に愛着を持てるよう、地域行事やボランティア活動、学校と地域の連携(ワークショップや職業講話、地域資源を活用した学習)を強化してほしい。	少人数学級の導入や学校施設の整備(バリアフリー、空調等)は進められており、環境整備に取り組んでいる。 また、保育所・小学校・中学校との連携や、地域の方に協力していただいて地域学習にも取り組んでいる。 また、中学生も地域にお返しとして、ポ

No	参加者意見	町側回答等
	<p>都会の知り合いと話すと地域貢献や地域への愛着を持つことは、すごいと言われる。今までもこの地域ならではの教育をされているのだと感じる。</p> <p>都会の最先端の学び(AI など)と伯耆町の良さを生かして、自然豊かな環境を組み合わせた教育プログラムは、子育て世代のニーズに合致すると思う。</p>	<p>ランティアに参加するなど地域事業への参加を促している。</p> <p>役場としても、地域住民の方と学校との連携をするにあたって、行政も情報共有していくなど一緒になって施策を進めていきたい。</p>
	<p>この地域で当たり前のことは、都会では当たり前ではないので、人口減少に囚われることなく、地域の良さを磨いていく必要があると思う。</p>	<p>今、ゆめネットなどの授業を何年も続けているため、これを経験した卒業生が増えていくことで地域の活性化につながると思う。</p>
	<p>移住してきたが、子育てや普段の生活に精一杯で、特に地域に貢献するといった事を考える余裕がなかった。</p> <p>子どもが学校でボランティアや地域との交流を勉強することで、保護者として意識が変わってきた。</p> <p>子どもたちに、この地域を好きになってもらう活動を推進したい。</p>	<p>住民アンケートでは、地域の活動に関わりたいかの問いに、関与したい意識が低い傾向が出ている。</p> <p>少しでもこの意識を変えていきたい</p> <p>若い年代の保護者は忙しいとは思いますが、地域の方が地域のイベントに関わることで、子供たちへの意識が変わってくると思う。</p>
<p>地域活性化</p>	<p>良い地域、良い集落があれば、良い子供が自然に育つと思う。</p> <p>どことも同じような地域であれば、伯耆町である必要がないので、伯耆町の良さ(日野川や大山、人間関係…)を出していくべき。</p> <p>魅力がある場所は、その場所で完結している。</p> <p>空き家・耕作放棄地を活用したアート村や林業・木工・農業と伝統工芸のコラボレーション、山村留学の受け入れなど、多様な滞在・体験プログラムで関係人口や移住希望者を増やすこともできるのではないか。</p> <p>伯耆町は人と自然が交わる町だと思う。</p>	<p>伯耆町の良さ、伯耆町ならではの事業など実施に向けては、今後検討していく。</p> <p>いろんな方のご意見を聞いて進めていきたい。</p>